

東日本大震災と私

作成者 S.K2

1.地震当日 2011.3.11 の私の体験

2.地震後3ヶ月の私の動き

3.今、私にできること

1.地震当日 2011.3.11 の私の体験

3月11日。午後14時46分。それは学級離散会の最中に起こった。突然の強い揺れが私たちを襲った。皆が動揺し、慌てふためいていた。無論、行っていた離散会は中止となり、明日に控えていた卒業式も延期となった。

初めの地震発生から数十分後、生徒は全員放課という措置がとられた。それによって家に帰る事ができるという安心感もあったが、今後また大きな余震が来るのではないかという恐怖が頭から離れなかった。

The earthquake occurred in the middle of the party.

The graduation ceremony was postponed. It had been planned on next day already.

2.地震後3ヶ月の私の動き

地震発生後、無事に帰宅することができた。幸いなことに私の地域で地震による物理的な被害はないらしい。しかし、その後も何度か余震が続いた。

これほどまでに大きな地震を体験したことがなかったため、今回の地震を通して改めて災害に対する危機感の甘さを感じた。

I was able to go home safely after the occurrence of the earthquake.

I recognized my weakness of a sense for this disaster through this earthquake.

3.今、私にできること

地震後、ニュース等で被害状況を知り、本当に驚いた。同じ東北の中でこれほどまでに被害が少なかったことを幸せに思っている。だからこそ、被災地に対する募金活動、節電など小さなことからでも助けになれるよう尽力していきたい。

I knew damaged situation and was truly surprised at news etc. So I would like to perform the fund-raising campaign positively.

地震についての詳細はこちら↓

<http://ja.wikipedia.org/wiki/東北地方太平洋沖地震>

